

[平成23年度設置]

計画の区分：学部設置



就実大学 教育学部

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 就実学園
平成24年5月1日現在

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 就実学園

(2) 大学名

就実大学

(3) 大学の位置

〒703-8516

岡山県岡山市中区西川原一丁目6番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	届出時	変更状況	備考
理事長	カタヤマ クニヒロ 片山 邦宏 (平成14年4月1日)	チバ キョウゾウ 千葉 喬三 (平成23年6月22日)	前任者退職のため(24)
学長	オシタニ ゼンイチロウ 押谷 善一郎 (平成17年2月15日)		
副学長	ゴミタ ユタカ 五味田 裕 (平成21年4月1日)		
学部長	キタガワ トシアキ 北川 歳昭 (平成23年4月1日)		
学科長等	アキヨシ ヒロユキ 秋吉 博之 (平成23年4月1日)		
学科長等	ツツミ コウイチ 堤 幸一 (平成23年4月1日)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
(例) 平成21年度に報告済の内容 → (21)
平成24年度に報告する内容 → (24)
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成21年度開設の4年制の学科の場合(平成24年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
教育学部 初等教育学科 学士(教育学)	4年	75人	3年次 5人	310人	

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期				
A 入学定員	75 (-) [-]	-	75 (-) [-]	-	() []	() []	() []	() []	1.24倍			
志願者数	583 (-) [-]	- (-) [-]	592 (-) [1]	- (-) [-]	() []	() []	() []	() []				
受験者数	579 (-) [-]	- (-) [-]	588 (-) [1]	- (-) [-]	() []	() []	() []	() []				
	202 (-) [-]	- (-) [-]	201 (-) [-]	- (-) [-]	() []	() []	() []	() []				
B 入学者数	90 (-) [-]	- (-) [-]	96 (-) [-]	- (-) [-]	() []	() []	() []	() []				
入学定員超過率 B/A	1.20		1.28									

- (注) ・ 数字は, 平成24年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ () 内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ [] 内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入**してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[-] 90	[-] -	[-] 97	[-] -	[]	[]	[]	[]	
2年次	/		[-] 88	[-] -	[]	[]	[]	[]	
3年次			/		[]	[]	[]	[]	
4年次	/				[]	[]			
計			[-] 90	[-] -	[-] 185	[-] -	[]	[]	[]

- (注) ・ 数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成23年度 入学者	90 人	1 人	平成23年度	1 人	0 人	除籍	0.01 %
			平成24年度	人	人		
			平成25年度	人	人		
			平成26年度	人	人		
平成24年度 入学者	96 人	0 人	平成24年度	人	人		0 %
			平成25年度	人	人		
			平成26年度	人	人		
平成25年度 入学者	人	0 人	平成25年度	人	人		%
			平成26年度	人	人		
平成26年度 入学者	人	0 人	平成26年度	人	人		%
合 計	186 人	1 人					0.01 %

(注)・数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成24年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成21年度開設の4年制の学科の場合(平成24年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	收容定員	
教育学部 教育心理学科 学士(教育学)	4年	60人	3年次 5人	250人	

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	60 (-) [-]	-	60 (-) [-]	-	() []	() []	() []	() []	() []	() []	1.11倍	
志願者数	175 (-) [-]	- (-) [-]	250 (-) [-]	- (-) [-]	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
受験者数	175 (-) [-]	- (-) [-]	247 (-) [-]	- (-) [-]	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
	128 (-) [-]	- (-) [-]	133 (-) [-]	- (-) [-]	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
B 入学者数	64 (-) [-]	- (-) [-]	70 (-) [-]	- (-) [-]	() []	() []	() []	() []	() []	() []		
入学定員超過率 B/A	1.06		1.16									

- (注) ・ 数字は, 平成24年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ () 内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ [] 内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[-] 64	[-] -	[-] 71	[-] -	[]	[]	[]	[]	
2年次	/		[-] 64	[-] -	[]	[]	[]	[]	
3年次			[]	[]	[]	[]			
4年次			[]	[]					
計			[-] 64	[-] 135	[]	[]			

- (注) ・ 数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成23年度 入学者	64 人	1 人	平成23年度	1 人	0 人	除籍	0.02 %
			平成24年度	人	人		
			平成25年度	人	人		
			平成26年度	人	人		
平成24年度 入学者	70 人	0 人	平成24年度	人	人		0 %
			平成25年度	人	人		
			平成26年度	人	人		
平成25年度 入学者	人	0 人	平成25年度	人	人		%
			平成26年度	人	人		
平成26年度 入学者	人	0 人	平成26年度	人	人		%
合 計	134 人	1 人					0.01 %

(注)・数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成24年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時 (22年6月)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (24年1月)	人文科学部表現文化学科の入学定員超過の是正に努めること。 就実短期大学実践コミュニケーション学科の定員充足率が0.7倍未満となっていることから、学生確保に努めるとともに、入学定員の見直しについて検討すること。	入学定員の是正のため、入念な入学者選抜に関する会議を開催し、平均入学定員超過率を1.23倍に抑制することができた。 4 既設大学等の状況参照 実践コミュニケーション学科の定員を充足するため、学科の名称変更、カリキュラムの改革、高校訪問の活性化などを実施したが、入学者の回復が見込めず、平成25年度の学生募集を停止することを決定した。	

- (注) ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば添付してください。
- ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況については、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

7 その他全般的事項

<教育学部>

(1) 設置計画変更事項等

認可時の計画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
該当なし	

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置認可時の計画より変更のあったもの(未実施を含む。)及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 認可申請書の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。(記入例参照)
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(2) 教員の資質の維持向上の方策(FD活動含む)

① 実施体制

a 委員会の設置状況

就実大学大学院・就実大学・就実短期大学FD委員会規程(別紙1)を制定し、FDを中心とした教員の資質維持向上を図っている。

b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

委員会は平成23年度では1回開催された。(8月4日)
構成員は21名で平均出席者数は19名である。

c 委員会の審議事項等

教員の授業内容・方法の改善のための組織的な取り組みに関する事項
教育システム全般に関わる研究、開発及び企画に関する事項
その他教育の改善についての必要な事項

② 実施状況

a 実施内容

- ・ FD講演会
- ・ 授業評価アンケート
- ・ 教員相互の授業参観
- ・ 新任教員のための研修会

b 実施方法

今年度は大学院・大学・短期大学合同のFD講演会を行い、学生とともに成長する大学教育を目指している。

授業評価アンケートは専任教員が前期後期それぞれ、1～2科目を対象に実施、結果は教員コメントとともに学内のイントラネットに公開することで、学生・教員相互に緊張感をもたせている。

教員相互の授業参観は、教員ごとに授業公開日を設定し、実施している。参観後、授業実施者及び学長に対してフィードバック用紙を提出することで参観する側される側双方の意識に訴えるようにしている。

新任教員のための研修会は、新任教員が就任するにあたり、一定の時間をとり、学長が就実学園の建学の精神、就実大学の教育理念を中心に就実大学教員としての心得を伝え、就実独自の教育を実施できるように行う。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

FD講演会 実施日/参加者数（平成23年7月27日 98/127名）

授業評価アンケート実施期間（前期平成23年7月19日～8月1日 後期平成24年1月18日～1月31日）

教員相互の授業参観 実施日/公開者数/参加者数（平成23年11月28日～12月9日/61名/36名）

新任教員のための研修会 実施日/対象者数（大学・短期大学全体数）（平成24年3月30日/6名）

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

本学では従来から、上記内容と同様の授業改善方策を計画、実施してきたが、平成22年度からFD委員会が実質的な活動を始め、組織的な取り組みへと移行する過渡期である。平成23年度は全体的なFD委員会を一回しか開催できなかったが、大学全体の自己点検評価を行い、その中で改めてPDCAサイクルを利用した組織的な教育改善の必要性が確認された。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

本学では、前後期のセメスター制を採用しており、それぞれの終期に定期的に学生による授業評価を行っている。

b 教員や学生への公開状況、方法等

授業評価の結果は、集計し、教員へ提示している。教員に対しては、その結果に対し、コメントを入れさせ、学内イントラネットの専用ページで公表している。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

・「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

（3）自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

教育学部は設置後2年目を迎え、専門科目でも開講年次に達するものも出てくるなど、いよいよ学部としての教育目標の実現のための教育に係るところである。届出後の教育課程認定委員会の指摘により科目名称や担当教員の変更が多くなっているが、これは開設前に対応ができていたため、実施には問題がない。

学生の確保については、この2年で定員を上回る学生を確保することができている。今後は質の高い教育を実施することで学生の満足度を高めていきたい。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・平成21年5月1日

b 公表方法

・大学ホームページ上に公開

掲載URL <http://www.shujitsu.ac.jp/wp-content/uploads/2012/01/shudaijikoreport.pdf>

③ 認証評価を受ける計画

・平成27年度に評価機関（大学基準協会）の評価を受けるべく、学内で検討中

（注）・届出時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

- ・「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (有 無)

b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (2012年 5月31日)